



「 新たな日常の始まり 」

校長 鈴木 常義

令和8年度が始まりました。入学、進級おめでとうございます。この度、本校の第十四代校長に着任いたしました鈴木 常義（すずき つねよし）と申します。前任の村山 大介校長先生並びに歴代校長先生、教職員のみなさんが築いてきた、伝統ある「葛飾特別支援学校」の経営を引き継ぐことになりました。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

今年は桜の開花が早く、始業式、入学式の前に満開を迎え、皆さんを祝福していました。春季休業中はどのように過ごされましたでしょうか。進級、入学することへの喜びとともに、新しい友達や先生との出会いを楽しみにしていたことと思います。そして、4月からの学校生活における「新たな目標」を考えてきたことでしょう。3学年は「社会人になるための現場実習における目標」、2学年は「進路先決定に向けた目標」、1学年は「義務教育を終えて社会人になるための3年間の始まりに向けた目標」など、日々の生活の中で目標達成に向けて力を発揮してほしいと願っています。

4月に入り、元気な皆さんの笑顔が学校に戻ってきました。いよいよ「新たな日常の始まり」です。今年度は、27学級、生徒176名に対して、教員66名、非常勤教員3名、経営企画室5名の教職員（新しく着任した教職員17名）で「安心・安全な学校」を定着させ、充実した学習環境を整えてまいります。

生徒一人一人の自立と社会参加を目指し、生徒、保護者、教職員が地域とともに成長し、さらに地域に根差した葛飾特別支援学校として、これからも着実に歩みを進めてまいります。そして、生徒全員が「毎日の登校」を楽しみにし、意欲的に学習に取り組める教育活動を全教職員一丸となって推進していきます。引き続き、保護者の皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。



「 新しい環境でともに学ぶ 」

副校長 小山 寿子

正門に続く校舎沿いの花壇やプランターには、作業学習で丹精を込めて育てた菜の花、チューリップ、ビオラなどが、希望に満ちて登校する生徒たちを今日も温かく見守っています。

花々が咲き誇る季節を迎え、お子様の御入学、御進学を心よりお祝い申し上げます。

副校長の 小山 寿子（こやま ひさこ）です。昨年度同様、どうぞよろしくお願ひいたします。

4月は学級、学年、学習グループで学習する同学年の生徒、作業班やマイタイムで一緒に活動する他学年の生徒、学級担任をはじめとした教員など、新たな出会いの機会がたくさんあります。最初は、新しい環境に戸惑うことがあるかもしれませんが、しかし、生徒が自ら目標を定め、実現していこうとする過程において、常に一人一人の生徒、保護者の皆様のそばには教員がおり、安心して活動に取り組みながら自身の力をつけ、その力を伸ばしていくよう携わってまいります。

さらに卒業後、一人一人が自分の力を活かして社会参加することにより、いっそう輝いていく未来の姿を描きながら、生徒の進路に向けた教育においても、これまでの伝統を継承し、さらに本校の教育が充実することを目指していきます。

今年度も1年を通じ、生徒が中心となる行事を予定しており、保護者や地域、関係機関の皆様に行事や学習を御参観いただく機会があります。生徒、教員が生き生きと活動している様子をぜひ御覧ください。

これまで同様、本校への御協力を賜ることができますよう、お願ひ申し上げます。

経営企画室の人事についてお知らせします。

《退職》経営企画室長 林 克巳

《転出》主事 辻本 晋佑 都立小石川中等教育学校へ

《転入》経営企画室長 東 潤也 都立橘高等学校から 主事 青木 遼生 都立葛飾野高等学校から



学校便りは音声でも確認できます。



学校便りの配布時期と学校サイト掲載日は前後する場合があります。